

町報

おぶせ

OBUSE TOWN
PUBLIC RELATIONS
MAGAZINE

Monthly
January
No.1037

1
2020



年頭のごあいさつ		P2
子年の決意		P4
2019年の主な出来事		P6
お知らせ		P12
暮らしの情報 / 戸籍の窓口		P18

Cover 子ども教室餅つき大会

年頭のあいさつ

まちづくりの原点に帰って

小布施町長 市村良三

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さんには令和初の年頭をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も町政にご助力を賜りますとともに、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

昨秋、小布施町は未曾有の大きな災害に見舞われてしまいました。千曲川の増水、氾濫により住宅や倉庫、公共施設を含めて130棟にわたる浸水被害が、また、130ヘクタールの畑地では収穫前のりんごの水没や、大量の土砂の堆積など大きな被害が出てしまいました。被災された皆さんには、改めて心よりお見舞いを申し上げます。

災害から三カ月を経過する中で、被災者の皆さんの強いお気持ち、自治会の皆さんの結束力、消防団や商工会青年部、笑顔プロジェクト等の町内各グループや町内外の大勢のボランティアの皆さんのご支援が一体となって住居、倉庫の清掃、片付け、消毒を進めていただき、現在は春の作付けに間に合うよう、農地に大量に堆積した土砂の排土作業を進め

ています。この間の町民の皆さんの大きなお働きに感謝申し上げます。本当にありがとうございます。本年は災害からの復旧、復興を最優先にさまざまな施策を進めてまいります。

小布施町は、町民の皆さんのお力によって力強いまちづくりを進めています。全国の町村と同様に少子高齢化等、現代社会が抱える課題に全て直面しております。課題をしっかりと見据えて次代にも備えたいと思います。現在、令和2年度から今後5年間の「まちづくり」の指針となる新たな総合計画、戦略を多くの町民の皆さんのご意見をいただきながら策定を進めており、4月からはその実施に入ります。今後の5年間は、その後の10年、15年の町の礎になる5年間とも思っております。行政は誠に多岐にわたる仕事があり、今回の計画、戦略では特に「教育・子育て」「介護」「産業振興」「公共施設」「環境」「防災・都市計画」等について町民の皆さんから積極的なご意見をいただいております。この新計画、戦略に沿いながら皆さんと一緒に次代の「まちづくり」を進めてまいります。

その一端を申し述べれば、まずは防災であります。災害に強い町を作ることで町民の皆さんに安心、安全感をお持ちいただき、お住まいいただける「まちづくり」を進めていくため、「防災・環境・都市計画室（仮称）」を設置し、具体策を作ってまいります。また、楽しみながら農業を学ぶとともに、災害などの有事の際には、さまざまな分野で行動できる力を身につけることができるような「場」をつくるために活動している有志の皆さんとの協働を進めてまいります。また、医療・介護・福祉・子育て・教育等の充実を図り、小さなお子さんから高齢の方まで居心地の良い「まちづくり」にも努めてまいります。

一方で「再生可能エネルギーの推進」や「次世代通信システム5G」等を有効に使った次世代へ向けての「まちづくり」も積極的に進めていく必要があります。昨年、環境省の仲介で長野市と共にフィンランドのトゥルク市と交流を始めました。世界でも先進地であるトゥルク市から「環境政策」や「社会保障の仕組み」等を大いに学び、出来ることから実践に入りたいと考えております。同市との交流は町民の皆さんがご期

待する国道403号「みち空間整備」にも大いに参考になると思っております。

昨年の災害において、大変大きなお力を発揮していただいたのが各自治会です。ご苦勞をいただいた自治会長さんを中心に強い絆で結ばれた結束力が支えになってくださいました。27の自治会は小布施町の宝物でもあります。しかしながら、少子高齢化、人口減少等で自治会活動が困難になってきている自治会もございいます。各自治会がこれからも自治の力を発揮していただけますように、連合体ともいえるコミュニティのあり方、柔軟な土地利用のあり方等、あらゆる活性化策を地域の皆さんとともに考え、実践のお手伝いをしてまいります。

私が心から信頼申し上げ、誇りに思っております町民の皆さんとそのお力・町民力を頼りにさせていただきながら新たな、そして原点を見つめ直した「まちづくり」を令和2年は進めてまいりたいと決意しております。

本年の町民の皆さんの御多幸と御健勝を心より祈念申し上げます。年頭のあいさつにさせていただきます。



「人生は、楽しいことがたくさん」 飯田悦子 さん（水上）
Iida Etsuko

ソフトバレーボールなどを通じて若い人たちと一緒に過ごす時間が多く、毎日楽しく生活しています。若い人たちには、歳を重ねることは恐れることなく、楽しいことだということを伝えたいですね。我が家の子どもたちはみんな独立し、今は夫と二人ですが、

冗談を言い合いながら楽しく暮らしています。今年は孫が2人生まれる予定。合わせて3人になり、今から楽しみです。いろいろな所に旅行にも行きたいし、いつかはマチュピチュに行ってみたい。人生には楽しいことがたくさんありますよ。



「今年は災害のない一年に」 清水和夫 さん（福原）
Shimizu Kazuo

農業を営んでいますが、おとしは風害、昨年は水害に見舞われ、農家は大きな打撃を受けました。災害の度に多くの皆さんから支援をいただき、本当にありがたいです。応援してくださっている皆さんのためにも災害に負けず、小布施の農業を盛り上げていきたいです。

また、消防団では分団長を務めさせていただいていますが、台風19号災害では多くの団員に排水作業にあたってもらい、団の任務の大きさを実感しました。

今年は災害のない年になるよう祈るばかりです。



「知らない小布施を伝えたい」 チャーチ敦子 さん（北岡）
Church Atsuko

東京で出会ったイギリス人の夫と結婚して小布施にUターン移住しました。昨年は中止になった運動会ですが、台風の前、夫は張り切って練習し、地域に溶け込むことができました。仕事はケーブルテレビ(株)Goolightでおぶせチャンネルの制作に携わっています。

昨年は桜堤の取材をして、たくさんの方が桜堤に関わったことを知り、もっと小布施町が好きになりました。今年は、皆さんが知らない小布施町を掘り下げてお伝えしたいと思っています。地上デジタル121chで放映するおぶせチャンネルのご視聴よろしくお願いします！



「下級生をしっかりリードしていきたい」 湯本せあ さん（東町）
Yumoto Sea

ダンスが好きで年長の頃からダンスチームに入り踊っています。ダンスにはヒップホップ、ジャズ、ロック、いろんなジャンルがあるけど、ヒップホップが一番好きです。バスケットボールにも挑戦したいです。学校の休み時間に友達とやって、大好きになりました。

た。4月になったらスポーツ少年団のチームに入ります。たくさん練習して大きな大会に出られるようになります。

あと3カ月で6年生。児童会や子ども教室などで下級生をリードする立場になるので、しっかりできるような頑張っていきたいです。



新春インタビュー
年男年女の節目を迎えて

皆さん、2020年はどんな年にしたいですか？
今年の目標や挑戦してみたいこと。
節目を迎えた子年生まれの皆さんにお話を伺いました。

「今年で96歳。しっかり体を保養したい」 碓井唯繁 さん（六川）
Usui Tadashige

小学校を卒業後、ホテルで下足番をしながら勉強して国鉄(現JR)に入りました。国鉄に入ってから毎晩夜の12時まで勉強し、荷物運びから始めて通信係、最後は長野駅の助役を務めさせていただき、仲間にも恵まれた国鉄人生でした。若いころは山登りやキノコ狩り、マージャンなどいろいろなことをして仲間と遊びました。今の趣味はゲートボール。週2回の練習のほか、いろいろな大会に出ています。ここでも仲間にも恵まれ、みんなで送迎してくれます。

今年で96歳。しっかり体を保養したいです。



「住みよい自治会づくりを目指して」 松の実自治会長 越 音策 さん（松の実）
Koshi Otsaku

今年1年間、松の実の自治会長を仰せつかることになりました。自治会が発足して47年目、歴史は浅いですが諸先輩方から受け継いだ地域づくりの熱意と協働の精神は今も健在です。

昨年で26回を数えた地域の秋祭りは若手実行委員も加わり、

年々盛んになっています。秋祭りを自治会の核として子どもから大人まで大勢の区民がお祭り広場に集い、楽しみ、お互いの顔が見える。そんな住みよい地域づくりに役員一同「ワンチーム」となって汗を流していきたいです。



2019年

主な出来事

昨年は台風災害で大変な年となりました。
1年間の主な出来事を写真とともに振り返ります。



農地クリーンボランティア 11月23日
千曲川河川敷の農地の清掃に町内外から多くのボランティアに参加いただいた



台風19号襲来 10月12日
台風19号により千曲川が越水し、町内に未曾有の被害をもたらした



木下晴稀さん スラックラ 9月15日
インワールドカップで優勝
今大会から新しいジャッジングシステムを導入し、技を連続してつなげることで高得点が出るようにした



小布施見にマラソン開催 7月14日
8,157人がエントリー。マラソンには最適な肌寒い小雨の中、7,138人が完走



中島千波画業50周年画 5月10日
集刊行記念「中島千波のあゆみ展」開催
「中島千波のあゆみ展」に併せて町報7月号では中島夫妻のインタビューを掲載



小布施町議会議員一般選挙 4月16日
定数14人に対して立候補14人となった小布施町議会議員選挙

12月

7日 第45回人権フェスティバルを開催
3日 タンク車を配備⑧
29日 須坂市消防署小布施分署に新しいタンク車を配備⑧
23日 農地クリーンボランティアを千曲川河川敷で実施し、900人のボランティアが清掃作業を行う
10月12日から台風のため閉鎖されていた小布施スマートICが再開
須坂市消防署小布施分署に新しいタンク車を配備⑧

11月

12日 EUのIUCプロジェクトに参加。フィンランドのトゥルク市を訪問（16日）⑦
8日 農地クリーンボランティアを千曲川河川敷で実施し、900人のボランティアが清掃作業を行う
3日 文化の日表彰式。1団体と4人の皆さんを表彰
27日 東京・小布施ふるさと交流会
12日 大正大学の地域実習報告会。9月18日から42日間滞在し、地域の課題を研究した

10月

21日 まちとしてテラソ10周年記念対談が開催され、増田喜昭さんとドリアン助川さんが対談⑥
12日 台風19号が襲来し、農業被害額が1億4517万円、商業被害額が2億4570万円。大島・飯田・山王島・吉島地区で床上床下浸水
27日 大正大学の地域実習報告会。9月18日から42日間滞在し、地域の課題を研究した

9月

15日 2019スラックラインワールドカップジャパンが開催され、木下晴稀さん（伊勢町）が優勝
6日 身まとしてテラソ10周年記念対談が開催され、増田喜昭さんとドリアン助川さんが対談⑥
13日 生全国大会でベスト8（9日）HLAB OBUSE 2019開催（19日）。町内から7人の高校生が参加し、実行委員長は小布施町出身の西原健生さん（六川）⑤
6日 ブラムリーフェア（16日）

8月

6日 スポーツ少年団男子バレーボールチームが全日本バレーボール小学生全国大会でベスト8（9日）HLAB OBUSE 2019開催（19日）。町内から7人の高校生が参加し、実行委員長は小布施町出身の西原健生さん（六川）⑤
13日 生全国大会でベスト8（9日）HLAB OBUSE 2019開催（19日）。町内から7人の高校生が参加し、実行委員長は小布施町出身の西原健生さん（六川）⑤
6日 ブラムリーフェア（16日）

7月

28日 飯田市で長野県消防ポンプ操法大会が開催され小布施消防団が出場し10位④
16日 松村自治会で「ハッピーライフまつばつくり」が活動を開始し、新たな支え合いのモデルとなる
14日 小布施見にマラソンを開催。7138人が完走
25日 チェリーキッズフェア（7月15日）小布施見にマラソンを開催。7138人が完走
21日 市村次夫さんが講演

6月

25日 栗ガ丘小学校運動会で小布施音頭が復活③
2日 総合防災訓練に1000人が参加
9日 第49回小布施町消防技術大会
10日 北斎巴錦の苗を墨田区へ寄贈
21日 小布施まちづくり語らい座を開催。市村次夫さんが講演

5月

25日 栗ガ丘小学校運動会で小布施音頭が復活③
2日 総合防災訓練に1000人が参加
9日 第49回小布施町消防技術大会
10日 北斎巴錦の苗を墨田区へ寄贈
21日 小布施まちづくり語らい座を開催。市村次夫さんが講演

4月

16日 小布施町議会議員一般選挙が告示。定数14人に対して14人の立候補となり、3期連続で無投票
20日 境内アート×苗木市開催（21日）
29日 春うららフラワーウォーキング
10日 おおせミュージアム・中島千波館で中島千波画業50周年画集刊行記念「中島千波のあゆみ展」開催（7月9日）

3月

9日 小布施短編映画祭が開催され、300人が来場（10日）
20日 小布施町公式LINE配信開始②
16日 小布施町議会議員一般選挙が告示。定数14人に対して14人の立候補となり、3期連続で無投票
27日 女性防災クラブ・消防団の普通救命講習

2月

17日 子ども教室通学合宿（22日）
1日 大島400年誌刊行①
14日 安市開催（15日）
13日 成人式開催。130人が新成人に
2日 新春歩き初めに約150人参加

1月

2日 新春歩き初めに約150人参加
13日 成人式開催。130人が新成人に
14日 安市開催（15日）
1日 大島400年誌刊行①
17日 子ども教室通学合宿（22日）
27日 女性防災クラブ・消防団の普通救命講習



⑧新しいタンク車を配備し、消火スピードが格段に上がった



⑦EUが実施する国際都市間協力(IUC)プロジェクトにてトゥルク市との交流が始まる



⑥テラソ10周年記念で、増田喜昭さんとドリアン助川さんが対談



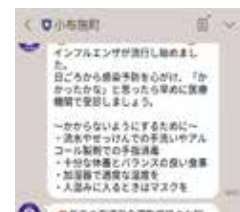
⑤HLAB OBUSEでは多くの交流が生まれた



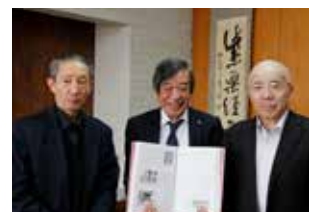
④消防ポンプ操法大会では、団員たちが死力を尽くした



③栗ガ丘小学校運動会で4年生が小布施音頭を復活させた



②小布施町公式LINEは月2回配信、同報無線の緊急情報も同時配信。現在1,167人が登録



①大島400年誌が刊行され、文書館の企画展示やワークショップなども開催された

2月17日(月)～3月16日(月)

所得税・町県民税の

申告相談が始まります

2月17日(月)から確定申告が始まります。各種書類は、役場財務課税務会計係に用意してあります。税務署から書類が届いた人は、その書類をご利用ください。

【確定申告をする必要がある人】

- 事業・不動産所得のある人
営業、農業等の事業により生じた所得や地代、家賃などの不動産による所得がある人
- 給与と所得のある人
①給与の年収が2千万円を超える人
②給与以外の所得金額の合計が20万円を超える人
③給与を2か所以上から受けている人で、主たる給与以外の収入(アルバイト等)と他の所得の合計が20万円を超える人

【公的年金を受給している皆さん】

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下であり、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の場合は、所得税・復興特別所得税の確定申告をする必要はありません。

※所得税の確定申告が必要ない場合で

あっても、住民税の申告が必要な場合があります。また、所得税・復興特別所得税の還付を受けるには確定申告をする必要があります。

■申告に必要なもの

- ◎印鑑(認印)、所得税が還付になる人は還付先の口座番号が分かる書類
- ◎本人確認書類として次の①または②
①マイナンバーカード
②通知カードや身元確認書(運転免許証、健康保険の保険者証等)として認められるもの
- ◎所得(収入)の分かる書類
源泉徴収票(原本)、収支内訳書、各帳簿など
- ◎各種控除に必要な書類
○社会保険料控除
支払証明書、領収書など
○生命保険料控除と地震保険料控除
保険会社等が発行する支払証明書
○住宅借入金等特別控除
●控除1年目の人
①借入金の年末残高証明書
②住宅借入金等特別控除額の計算明細書

- ③新築年月日・工事の請負代金・床面積が50㎡以上であることがわかる書類(請負契約書など)
- ④家屋の登記事項証明書(原本)
- 控除2年目以降の人
①借入金の年末残高証明書
②住宅借入金等特別控除額の計算明細書

○寄付金控除

寄付先の団体が発行した領収書

■申告の際の注意

【収入がない場合も申告を】

申告された内容は、所得証明書、国民健康保険税、各種福祉手当などの基礎資料となります。そのため、申告していないと所得証明書の発行や各種福祉手当を受けることができません。収入がない場合も、税務会計係窓口にある簡易申告書に生活状況などを記入して申告してください。

【扶養控除を受けるとき】

配偶者・扶養控除等を受ける際は、その人の所得額や、他の人と扶養控除を重複して受けていないか事前に確認してください。

【医療費控除を受けるみなさんへ】

平成29年分の確定申告から、医療費控除は領収書の提出が不要となり、代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。なお、税務署から記載内容の確認を求める場合がありますので、領収書は5年間保存する必要があります。

※平成31年(令和元年)分の確定申告

までは、従来どおり領収書の添付により手続きすることもできます。

【配偶者控除・配偶者特別控除の改正について】

平成30年分の確定申告から次のとおり改正されています。

1 配偶者控除

申告者本人の合計所得金額が1千万円を超える場合は、配偶者控除を受けられないこととなりました。また、控除額について、改正前は一律38万円とされていましたが、改正後は、申告者本人の合計所得金額に応じ、①900万円以下の場合は38万円(48万円)、②900万円超950万円以下の場合は26万円(32万円)、③950万円超1千万円以下の場合は13万円(16万円)とされました(※)。

※(一)内は、老人控除対象配偶者控除対象配偶者のうち、12月31日現在の年齢が70歳以上の人をいいます)の控除額です。

2 配偶者特別控除

配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額が38万円超123万円以下とされ、申告者本人の合計所得金額によっても控除額が異なることとなりました。なお、申告者本人の合計所得金額が1千万円を超える場合は、配偶者特別控除の適用はありません。

■問い合わせ 財務課税務会計係

☎026-214-9103

申告相談日程表

会場	小布施町役場2階 第1会議室	
時間	8:45～16:30	
2月17日(月)	東町	
18日(火)	上町・中町	
19日(水)	伊勢町・中央	
20日(木)	中扇・横町	
21日(金)	福原・栗ガ丘	
25日(火)	大島	
26日(水)	飯田・林	
27日(木)	山王島・北岡	
28日(金)	押羽・羽場	
3月1日(月)	日曜相談日	
2日(火)	六川・中子塚	
3日(水)	矢島・清水・中条	
4日(木)	松村・水上	
5日(金)	雁田・松の実	
6日(土)	千両・クリトピア	
9日(火)	予備日	
10日(水)		
11日(木)		
12日(金)		
13日(土)		
16日(火)		

※指定自治会の期日に都合のつかない人は予備日や日曜相談日にも相談できます。

長野税務署からのお知らせ

■問い合わせ ☎026-234-0111

申告書は、国税庁ホームページでも作成できます

役場や税務署の相談会場は大変混雑するため、長時間お待ちいただく場合があります。国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用すると自宅等で確定申告書が作成できますので、e-Taxで送信するか書面で印刷して送付のいずれかで提出できます。「ID・パスワード方式の届出完了通知」を持っている人は「確定申告書等作成コーナー」で確定申告書を作成する際、IDとパスワードを入力すればe-Taxで申告することができますので、ぜひご利用ください。「確定申告書等作成コーナー」の操作に関するご質問・ご相談は、まずは国税庁ホームページで検索するか電話にてお問い合わせください。

○確定申告などに関するお問い合わせ

国税庁ホームページ「確定申告特集」をご覧ください。
○e-Tax・作成コーナーの操作などに関するお問い合わせ
「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」(0570-01-5901)
【受付】月曜～金曜の9:00～20:00(祝日を除きます)

長野税務署が開催している相談会場をご利用ください

次に該当する人は、役場で受け付けすることができませんので、長野税務署が開設している相談会場で申告してください。

○青色申告をする人

○土地・建物・株式等を売った譲渡所得のある人

○事業等の損失を繰り越す繰越損失控除のある人

○相続・贈与のある人

日時 2月17日(月)～3月16日(月)の平日のみ
9:00～16:00

※2月24日(火)、3月1日(月)は開催します

場所 長野市若里市民文化ホール



利用者識別番号の取得が必要になります

役場で受け付けた確定申告書については、従来の書面ではなくe-Taxを用いてデータにより税務署へ引き継ぎます。この際に申告者本人の利用者識別番号(ID)の取得が必要となりますので、マイナンバーカードや運転免許証、健康保険の保険者証などをお持ちください。

e-Taxを利用したことがあり、すでに利用者識別番号を持っている人は番号の分かるお知らせはがき等をお持ちください。

e-Taxを利用することにより、源泉徴収票や生命保険料控除の証明書の添付の省略、還付手続の早期処理、翌年から自宅パソコンやスマートフォンを使った電子申告が可能となるなどのメリットがあります。

小布施町議会
令和元年 12 月会議

◎ 議案

- 条例の新規制定 3 件 (可決)
- 条例の一部改正 5 件 (可決)
- 条例の廃止 1 件 (可決)
- 令和元年度補正予算 10 件 (可決)
- 工事請負契約 1 件 (可決)

◎ 選挙

- 選挙管理委員の選挙
- 選挙管理委員補充員の選挙

◎ 専決処分の報告

- 和解・損害賠償額の決定 1 件 (報告)

◎ 議案の概要

● 条例の新規制定

◇ 小布施町総合計画条例

町の最上位の計画として総合計画を策定するために必要な事項を定めるものです。

◇ 小布施町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例

会計年度任用職員制度の施行に伴い報酬や手当等を条例で定めるものです。

◇ 小布施町フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例

会計年度任用職員制度の施行に伴い給与や手当等を条例で定めるものです。

● 条例の一部改正

◇ 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理

会計年度任用職員制度の施行に伴い関係する複数の条例改正を行うものです。

◇ 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の改正に伴い関係する複数の条例改正を行うものです。

◇ 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例

◇ 特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例

人事院勧告に基づき、民間給与との格差を埋めるため、期末手当を年間0.05月分引き上げるものです。

◇ 小布施町職員の給与に関する条例等

人事院勧告等に基づき、民間給与との格差を解消するため、一般職の初任給及び若年層の給料月額の上上げなどを行うものです。

● 条例の廃止

◇ 小布施町主要食糧農作物病虫害防除条例

当初の制定目的が達成されたため廃止するものです。

● 補正予算

審議期間 12月2日～13日

小布施町総合計画条例や会計年度任用職員制度の施行に伴う関係条例の改正のほか、災害復旧に係る補正予算などについて審議が行われました。

◇ 一般会計(3件)

[補正額] 12億5,435万8千円

[補正後の額] 67億303万6千円

■ 歳出の主なもの

(民生費)

○ 災害見舞金 8,000万円

(衛生費)

○ 災害等廃棄物処理事業費 1,505万2千円

(農林水産業費)

○ 強い農業・担い手づくり総合支援事業費 2億7,000万円

(災害復旧費)

○ 農地災害復旧事業費 6億5,021万6千円

◇ 国民健康保険特別会計

[補正額] 19万3千円

[補正後の額] 13億2,676万1千円

◇ 後期高齢者医療特別会計

[補正額] △6万8千円

[補正後の額] 1億5,167万4千円

◇ 介護保険特別会計

[補正額] △337万8千円

[補正後の額] 11億3,361万1千円

◇ 下水道事業特別会計(2件)

[補正額] 6億6,268万6千円

[補正後の額] 11億2,433万3千円

◇ 農業集落排水事業特別会計

[補正額] 28万8千円

[補正後の額] 6,022万5千円

◇ 水道事業会計

収益的支出

[補正額] 164万5千円

[補正後の額] 1億8,340万1千円

● 工事請負契約の締結

契約の目的 令和元年10月台風19号被害都住第一揚水機場(ポンプ設備)災害復旧工事

契約の方法 見積入札による随意契約

契約金額 6,820万円

契約の相手方 株式会社マナテック

工期 議決の日から令和2年3月31日まで

◎ 選挙

● 小布施町選挙管理委員及び補充員の選挙

任期満了に伴う選挙が行われました。詳しくは、14ページをご覧ください。

◎ 専決処分の概要

● 和解・損害賠償額の決定

町が個人に支払う損害賠償額(1件101,574円)について、議会に報告したものです。

復興に向かって

12/21・28 農地復旧ボランティア
新たに芽吹くための準備を



千曲川河川敷で農地復旧ボランティアが行われ、12月21日は29人、28日は24人に参加いただきました。台風19号により被災した河川敷内のりんごや桃、栗などの樹木が呼吸できるようにするため、根まわりの土おこしをするともに、農地内のゴミの搬出を行いました。農地復旧ボランティアについては、被災された農地をお持ちの方を対象に行うもので、引き続き農家の皆さんの要望により実施日を決定していきます。

■ 問い合わせ 産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

12/28 子ども能
能を見て元気になってほしい

子ども能が大島公会堂で開催されました。台風19号災害で被災された人たちを励まそうと子どもたちが企画し、大島、飯田、山王島の住民の皆さんに手作りのチラシを作って呼びかけたものです。初めに室伏暁くん(栗ガ丘小6年)が「台風で被害に遭われた人たちに、能を見て元気になってもらいたいと思いました。私たちの気持ちが皆さんに伝わればうれしいです」とあいさつし、集まった40人を前に練習してきた「土蜘蛛」を披露しました。神林孝子さん(飯田)は「年末の忙しい時にこのような機会を作っていただきうれしいです。子どもたちの舞を見て元気をいただきました。災害に負けずがんばって乗り越えていきたい。子どもたちも頑張って」と生活再建へ向けての決意とともに、子どもたちへエールを送りました。



神田 敦司くん(栗ガ丘小6年)

被災された皆さんに元気になってもらいたいと思って一生懸命練習してきました。上手に舞うことができました。

12/12 小布施を味わう会
東京から復興を応援



東京都京橋のシティラボ東京で台風19号復興チャリティーイベント「小布施を味わう会」が開催されました。このイベントは株式会社しあわせホテルが主催し、被災した小布施の人たちに支援と思いを届けることを目的に開催されたものです。当日は50人が参加し、桜井甘精堂の桜井社長から小布施の被災状況の報告、小布施の食材を使った料理やお酒、お菓子、果物の提供、小布施のお菓子や果物の販売などが行われました。会場で参加者に小布施への応援メッセージを書いていたものを寄贈いただき、役場に掲示いたしました。



生涯学習

長野県シニア大学の受講生を募集します

- 一般コース
入学資格 50歳以上の県内在住者で、学習意欲が旺盛であり、積極的に地域活動を目指す人
- 学習期間 2年
- 学習時間 60時間（1年間）
- 授業料 年額1万2千円（予定）
（別途教材費等の負担あり）
- 申込期間 2月3日⑧～3月16日⑨ ※土日・祝日を除く
- 専門コース
入学資格 50歳以上の県内在住者で、地域課題を解決する専門的なスキルを

身につけ、実践する人
学習期間 1年
学習時間 35時間（1年間）
授業料 年額2万6千円（予定）
（別途自主活動に必要な経費の負担あり）

申込期間 2月3日⑧～2月28日⑨ ※土日・祝日を除く
※専門コースは、入学決定に際して書類審査と面接があります
■問い合わせ・申し込み
長野県シニア大学本部
健康福祉課福祉係
☎026-226-3741
☎026-214-9108

「脳のリフレッシュ教室」交流会を開催します

町内13地区で開催している「脳のリフレッシュ教室」の交流会を開催します。今回は6地区の教室の発表、ぴあふるさんによる歌や手遊び、おすすめゲームの紹介と高槻絹子先生の講話を予定しています。どなたでも参加できます。ぜひ、お誘い合わせてお出掛けください。

日時 2月21日⑨ 13:30～16:00
場所 健康福祉センター

■問い合わせ 地域包括支援センター
☎026-242-6680

プレミアム商品券申請を忘れずに

町では、消費税率の引上げが消費に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えするためにプレミアム付商品券を該当される世帯に発行しています。申請期間は令和2年2月18日④までとなっていますので、忘れずに申請してください。

■問い合わせ 企画政策課企画係
☎026-214-9102

子育て支援

育英金をご利用ください

経済的な理由で就学が困難な学生が高等学校、大学などに通うための支援として、育英金の貸し付けを行っています。

受付期間 3月6日⑨まで（令和2年4月から貸し付けを希望する場合）
提出書類
○育英金貸付申込書兼誓約書
○育英生推薦調書

○育英生の父および母の市町村民税課税額、生計を別にする連帯保証人の町税等納税額を証するもの（町内者は閲覧の同意があれば提出不要）
育英金を利用できる学生の条件

- 小布施町に住所または生活の根拠がある人であること
- 勉学の意志があり所定の修学ができる見込みがあると認められること
- 在学する高等学校等の学校長が推薦した人であること
- 貸し付けた育英金の償還が可能であると認められ、かつ、確実な保証人を有すること
- 独立行政法人日本学生支援機構およびその他の団体から別

に学資等の貸与を受けていないこと
○父および母の市町村民税額の合計額が20万円以下であること

区分		貸与月額
高等学校 特別支援学校高等部 中等教育学校後期課程 専修学校高等課程	国公立	14,000円以内
	私立	24,000円以内
高等専門学校		19,000円以内
専修学校専門課程 大学	国公立	自宅通学 32,000円以内 自宅外通学 40,000円以内
	私立	自宅通学 40,000円以内 自宅外通学 55,000円以内

■問い合わせ
教育委員会子ども支援係
☎026-214-9110

子育て支援

子育て世帯の家賃を補助します

平成2年4月2日以降に生まれた29歳以下で子育てをしている保護者の経済的負担の軽減と少子化対策の強化を目的に家賃の一部を補助します。

対象者

次の全ての要件を満たす保護者
○18歳以下の子どもを養育している人、または出産前母子健康手帳の交付を受けた人がいる世帯に属する人
○平成2年4月2日以降に生まれた人（申請者）

○本人または配偶者が賃貸借契約を結び、住宅（アパート等含む）を借り受けている人
○居住地域の自治会に加入している人
※小布施町移住促進補助金を受けている人は対象外となります

補助金内容

平成31年4月から令和2年3月までの間に借りている住宅の家賃の補助として、月額1万円分を年度末にまとめて支給します（最長6年）
※月の途中から入居している場合は、その入居した月の翌月分

ら対象となります
※母子健康手帳の交付を受けた場合は、その手帳の交付月から対象となります

申請期間

3月2日⑨から27日⑨まで

申請方法

申請書を役場企画政策課へ提出してください。申請書は、エンゼルランドセンター、町の各保育園・幼稚園、まちとしよテラス、役場企画政策課に設置してあります。また、町ホームページからダウンロードできます

その他

補助を受けるには毎年申請が必要です



■問い合わせ・申請先

企画政策課定住交流係
☎026-214-9102

職員採用

来年度採用の町職員（幹部職）を募集します

一般事務（幹部職員）

○採用人数 若干人

○受験資格 昭和55年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業後、5年以上の業務経験を有する人

○住所要件 採用後に町内に居住することが可能な人

○1次選考 小論文を基に、幹部職員・公務員としての考え方や資質、適正を審査

○受付期間 1月20日⑧～2月10日⑨

○申込方法（提出書類）
①申込書兼履歴書

総務課または町ホームページ

■申し込み・問い合わせ
総務課総務係
☎026-214-9100

○2次・3次試験
1次選考合格者に日時・内容を通知します

○その他 給与、保険、休日等は町規定によります

都住の未来を考える場「ふらっとーク」を開催します

都住地区の望ましい将来像や、今、都住地区に関して感じていることを住民の皆さんと一緒に共有していく場「ふらっとーク」を開催します。お気軽にご来場ください。

日時 2月8日④
○女性対象 13時30分～
○男性対象 18時～

場所 六川公会堂
その他 入場無料、事前申込不要

■問い合わせ

○東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボ（東京大学大学院特任教授 新 雄太）
☎080-5055-5761
○企画政策課定住交流係
☎026-214-9102

まちとしょ テラソinformation



☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504

開館時間 9:00 ~ 20:00

公式HPで最新情報をご覧ください

2月の休館日▶4日㊟、11日㊟、18日㊟、25日㊟

テラソのがっこうを開催します



ワークショップ『テラソのがっこう』
第5回目、「おくりものをつくろう」を
開催します。講師にテキスタイルアー
ティストの久保田知子さんをお迎え
します。講師の先生が用意してくれた
ベースの生地には飾りつけをし、オリジ
ナルのかばんを作ります。大勢の皆さんのご参加をお待ち
しています。

日時 2月2日㊟ 10:00 ~ 12:00

場所 まちとしょテラソ多目的室

講師 久保田知子さん

参加費 無料

定員 20人(小学3年生以下の人は、保護者の方と一
緒にご参加ください)

申し込み テラソカウンターまたはお電話でお申し込みく
ださい。



2月のテラソ百選のテーマは「禁断」です

人間の墮落のきつ
かけとなったと伝え
られる“禁断の木
の実”。禁断という言
葉には後ろ暗いよう
な、人目をはばかる
ようなイメージが付
きまといいますが、禁断の恋の代表作「源氏物語」から
現代の小説のほか、面白すぎて読む事をやめられなく
なる禁断の書や、読むと癖になる作家、嗜好品の禁断
症状からの脱却などもご用意しました。



2月のおはなし会

日 時	内 容
2月 8日㊟ 10:30 ~	お父さんの読み聞かせ会
2月 21日㊟ 15:30 ~	低学年のためのおはなし会
2月 22日㊟ 10:30 ~	おはなし会
2月 24日㊟ 10:00 ~	大人のための語りを楽しむ会

今月の棚からひとつかみ

— テラソおススメの本をご紹介します —

『文豪が泊まった温泉宿50』
週刊朝日編集部 編/朝日新聞出版



週刊朝
日の人気連
載「文豪の
湯宿」を再
編集。温泉
ガイドとし
ての情報も

満載でこれからの温泉シーズンに
ぴったり。掲載順が文豪の生年月
日順なので、時代を追って文学史
的な楽しみ方もできる。

『ものは言いよう』
ヨシタケシンスケ 著/
MOE編集部 編/白泉社



数々の絵
本賞を受賞
している大
人 気 絵 本
作家、ヨシ
タケシンス
ケ。その絵
本創作の秘

密がすべて詰まったインタビュー&
イラスト集。ファンはもちろん、絵本
を好きな人も楽しめる1冊です。

『沃野の刑事』
堂場瞬一 著/講談社



「警察の
正義」を巡
り、苦悩し
てきた定年
間近の刑事
と公安のふ
たりの警官。

かつてふたりの親友だった週刊誌編
集長の息子の自殺に隠された国家ス
キャンダル。守るべきものは国家か
個人か?ふたりが出した答えとは?

『のりもの知育ぶっく』
小賀野実 監修/朝日新聞出版



図鑑と
知育ページ
のどちらも
楽しみなが
ら、お子さ
んの乗り物
への興味

や関心を深めることができ、乗る
時の約束や交通ルールも楽しく学
べる内容になっています。お出かけ
が楽しくなります。

新しい選挙管理委員が決まりました

委員長に和田信二さん(中央)、委員長代理に藤本春雄さん(松村)

町議会12月会議で、任期満了に伴う選挙管理委員と同補充員
の選挙が行われ、新しい選挙管理委員と補充員が決まりました。

また、12月26日㊟に開催された選挙管理委員会で、和田信二
さんが選挙管理委員長に、藤本春雄さんが委員長代理に選出され
ました。

選挙管理委員補充員

澁澤尚子さん(東町)
山崎公代さん(松の実)
涌井一雄さん(押羽)
大島則雄さん(林)

任期 令和元年12月24日~令和5年12月23日



和田信二さん(中央)



飯川比呂子さん(福原)



中山とし江さん(六川)



藤本春雄さん(松村)

高井鴻山記念館冬季展

「詩書画一体 鴻山の世界—胸中は至素—」を開催しています(会期 4月22日㊟まで)

幕末維新の激動の時代に、豪商の主として、また経
世家、教育者として生きた鴻山。時代の波に翻弄され
ながらも、生涯を通じて芸術家としての顔を持ち続け
た人です。鴻山は青年時代に京都、江戸に游学し、絵
画を岸駒、岸岱、上龍、北斎らに学び、書は貫名海屋に、
漢詩は梁川星巖にと、当代一流の師について学びまし
た。その上で鴻山は、書も、絵も、漢詩も、すべて一体
のもので「我は吾が胸臆を写す」「胸中は至素(自然)
の意あるべし」といっています。

今回は、当館所蔵の鴻山作品を中心に展示していま
す。ごゆっくりご覧ください。

開館時間 9:00 ~ 17:00

入館料 一般300円

高校生150円

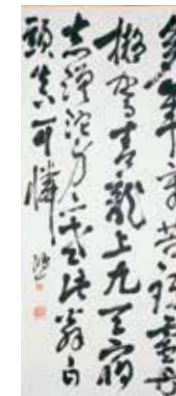
中学生以下無料

■問い合わせ 高井鴻山記念館

☎ 026-247-4049



高井鴻山「ぶどう図」



高井鴻山「七言絶句」

有料広告

小布施子ども がんばる空手道 仲間大募集!!

～見学、体験、大歓迎!!～

一ががんばる空手道とは！一

10年前に長野県に立ち上げた空手団体です。

「今どきの子どもたち」「今どきの教育」を考えつつ、心の強さを教えます。

空手を通して、礼儀作法、相手を思いやる、感謝の心を育てます。

楽しさいっぱい！笑顔がいっぱい！の道場です。

会場 栗ガ丘小学校体育館 月会費 2,000円

稽古 毎週土曜日 pm2:00-3:00



お問い合わせ

090-2559-8679 氣動流 師範 池上まで

道場訓

- 一、素直な少年になること
- 一、親や先輩を尊敬し、正しい言葉遣いをする
- 一、嫌なこと、苦しいことに負けず、自分から進んでやること
- 一、友達を信じ、みんな仲良くすること
- 一、無駄なく、真面目に練習と勉強に励むこと

そんなときは...

行政書士に お任せ下さい



書き方分からない
めんどくさい!!

各種対応いたします

- ・農地転用、建設業、運送業など
許認可手続
- ・遺言書、遺産分割協議書
- ・在留許可など入管申請



涌井行政書士事務所
特定行政書士 涌井史明

コスモス成年後見サポートセンター会員
家族信託普及協会会員

小布施町大字小布施2166番地(林)

TEL 026-214-3725/FAX 026-214-3755

E-Mail info@wakui-gyo.jp



「任意後見・家族信託」セミナー
2月1日(土)13:30~15:30
小布施町公民館第1学習室(後場2F)

参加無料

TEL/FAX/メール
またはスマホで
お申し込み下さい。



日本行政書士会連合会 公式キャラクター ユキマサくん

有料広告



町史跡として最初に指定された「脩然楼」(昭和58年撮影)



昭和45年に制定され、昭和55年に全部改正された「小布施町文化財保護条例」



第70回

2013(平成25)年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。

文化財保護条例の制定

国では、文化財の保存・活用と、国民の文化的向上を目的として、従前の国宝保存法、重要美術品等の保存に関する法律などを統合して「文化財保護法」を1950(昭和25)年に制定施行しました。

町では、今から50年前の1970(昭和45)年に「小布施町文化財保護条例」を制定し、同年4月1日に施行しています。この条例は、全15条から成り、文化財調査委員(6人以上)の設置、有形文化財、民俗資料、史跡、名勝、天然記念物の指定や、それらの管理、公開のほか、修復等の補助などについて規定しています。

その10年後の1980(昭和55)年には、町宝や無形文化財の指定のほか、町選定保存技術の選定、それまでの文化財調査委員を文化財保護審議会(委員10人以上)とするなどの規定を整備し、条例の全部改正(全44条)を行い、現行の条例に至っています。

1972(昭和47)年11月30日には、町の条例に基づく最初の指定として、町宝に東町と上町の祭り屋台天井絵が、町史跡として大夫千両堤と高井鴻山脩然楼などが指定されています。



美術館ノート page.1

冬のおぶせミュージアム・中島千波館
—収蔵品展—

【ノート：Note】とは

中島千波の収蔵品やデッサン、本人の解説文など広い意味を込めて題したコレクション展です。見る人の心に留めるとい願ひも込められています。

超絶技巧の前原冬樹や池田学などの多彩な作品たちもぜひご覧ください。

会期 2月19日(土)まで

開館時間 9:00 ~ 17:00

入館料 一般500円、高校生250円、
中学生以下無料



中島千波 「滝の千年椿」(2010年)



日本芸術院の新会員に小布施町出身の春山文典さんが選出されました。春山さんは東京藝術大学大学院美術研究科鍍金専攻修了。当館にも春山さんの多数の彫刻作品が収蔵されています。



人権同和教育の推進に関する ポスター入選作品

令和元年度人権同和教育推進に関する入選作品のポスターの部で優秀賞に入賞した作品を紹介します。



栗ガ丘小学校6年 涌井琉々菜さん



小布施中学校1年 原山愛莉さん



学校・園だより

「ポップコーンパーティー」 わかば保育園



年中ゆり組は、5月にポップコーンになるトウモロコシを育てるため畑に種をまきました。「自分たちで水くれをしたい!」と声があがり、「大きくなったかな?」と生長を楽しみに畑に通った毎日。自分たちの背より大きくなったトウモロコシを見たときはとても喜んでいました。収穫後はしばらく乾燥させ、先日待ちに待ったポップコーンパーティーをしました!この小さな種…どうなるのかな?とドキドキしながら見ていたみんな。目の前で種が弾けたときは「お~!すごい!」という歓声と共に自然と拍手も起こりました。「おいしいね」と、とびっきりの笑顔。自分たちで育てて味わい、大満足の子どもたちでした。



学校・園だより

「食育ってなんだろう?」 つすみ保育園



月に一度の食育の時間には、栄養士の先生からいろいろな話を聞いています。11月は手洗いチェッカーという機械を使って自分の手についている菌がどのくらいあるのかを見ました。光によって白く見える菌を見て「ここにいっぱいついてる!」と驚いた様子の子どもたち。石鹸を使ってきれいに手を洗ってから機械に手を通すと白く見える部分が減った子、まだ上手く洗えていないところがあった子がいました。自分の目で確認した事で手洗いの大切さに改めて気付いた子どもたちでした。その他には、季節の食材に触れたり、体の仕組みについて話を聞いたりして1年間を通して食育の活動を行っています。

寒い! 暗い! 使いづらい!
そして新建材をリセット!

リフォームでも新築並みの断熱性能と耐震性をプラスし、
新築以上の空間を自然素材で実現します。
今まで悩んでいた寒さ、暗さ、結露を改善!
あなたの計画にリフォームも加えてみてはいかがでしょうか。

小布施「夢の家」 株式会社イマイ企画 福原 216-14 TEL0120-691-491

駐車指導員を募集します

建設水道課都市計画係
☎026-214-9105

町に訪れた人への道案内や駐車場案内を行う駐車指導員を募集します。
任期 令和2年4月1日から令和4年3月31日まで(2年間)
勤務内容 半日(3時間)単位で駐車施設への案内や誘導、観光案内を行います
勤務日 春、秋の土・日曜日と祝日で特に混雑が予想される日
謝礼 1時間千円程度
申込期限 2月28日
申込方法 建設水道課都市計画係が町ホームページにある申込書を提出してください

特別教養講座「二絃琴体験会パート2」を開催します

公民館
(教育委員会生涯学習係内)
☎026-214-9111

高井鴻山が愛し、北斎が聴いたかも知れない音色、一絃琴を奏でてみませんか。弾き方の基本から学べます。初めての人から、どなたでも参加できます。
日時 2月6日・13日・20日・27日
10時～11時30分
場所 公民館音楽室他
講師 逢瀬琴の会メンバー
申し込み 不要
参加料 無料

一般教養講座「eスポーツってどんなスポーツ」を開催します

公民館
(教育委員会生涯学習係内)
☎026-214-9111

eスポーツはスポーツなのかという疑問を解決。今や国体やアジア大会でも種目の一つとして取り上げられ注目度がアップしているスポーツです。そのeスポーツの国内外の現状を知り、産業、地域振興、教育へのかかわりを考えてみませんか。国体種目「ぶよぶよ・ウイニングイレブン」のeスポーツプレイ体験もあります。
日時 2月8日・14時～16時
場所 公民館3階講堂
講師 田中曉さん(一般社団法人長野県eスポーツ協会代表理事)
市川潤さん(一般社団法人長野県eスポーツ協会理事)
申し込み 不要
参加料 無料

一般教養講座「想いを託す未来と相続」を開催します

公民館
(教育委員会生涯学習係内)
☎026-214-9111

今までの自分の生き方を見つめ、一度だけの人生を悔いなく、そしてこれからの生活を自分らしく豊かにしていくためのきっかけ、家族と共に将来を考え合うきっかけを作って

みませんか。

日時 2月29日・14時

場所 公民館3階講堂

講師 高橋英晃さん(ジブラルタ生命マーケティングディレクター)

参加料 無料
申し込み 不要

老人クラブ連合会「輪投げ大会」を開催します

小布施町社会福祉協議会
☎026-242-6665

今回で40回目となる定番の大会です。5人1チームの団体戦ですが個人の参加でも大歓迎。混成チームで出場します。老人クラブ会員以外の人もお気軽に参加ください。
日時 3月16日・8時30分

場所 千年樹の里健康福祉センター
参加費 無料
申込期限 3月6日

○桃源荘では毎週木曜日の午後「冬季輪投げサロン」を開催中。こちらもお気軽にご参加ください。

無料住宅相談会を開催します

(一社)長野県建築士事務所協会須高支部
☎026-225-9980

住宅に関することなら、どんな相談でもかまいません。お気軽にお出掛けください。相談は無料です。
日時 2月15日・10時～16時
場所 旧上高井郡役所
(須坂市須坂812-2)

寄付のお礼

厚くお礼申し上げます。

・埼玉県さいたま市	伊東 秀之 様	60,000円
・松本市	山田 義徳 様	30,000円
・東京都世田谷区	矢島 学 様	30,000円
・長野市	小平 つな子 様	100,000円
・東京都瑞穂町	関口 雄子 様	10,000円
・東京都渋谷区	後藤 珠妃 様	10,000円
・福岡県久留米市	川口 勝彦 様	10,000円
・山形県庄内町	阿部 里美 様	10,000円
・小布施町	竹村 猛志 様	10,000,000円

忘れないで 2月の納付

固定資産税 4期

納期限は 3月2日 ⑤です

ひとのうごき

1月1日現在 (前月比)	
人口 男 5,354 人 (+12)	
女 5,677 人 (+17)	
合計 11,031 人 (+29)	
世帯 3,884世帯 (+4)	

戸籍の窓口

※掲載は希望者のみ(敬称略)

出生 はじめまして

柳澤睦久 武揚 松の実	山崎ほの香 幸一郎 横町	島田和夫 和正 飯田	井澤まゆ 成人 東町
千花	明日香	保子	ゆみ

結婚 お幸せに

富岡大晟 正親 押羽	岡 将之 松村 東京都港区	小林愛純 中条	西村浩佑 佐久市	神戸友野 中条	竹澤真人 長野市	山岸賢也 栗ガ丘	永池実悠 須坂市
裕典 中町	裕香里	小林茂雄 101 矢島	湯本正明 76 飯田	堀 重政 72 中条	鶴田春子 99 北岡	宮沢茂江 97 林	呉羽榮美子 78 雁田

死亡 ご冥福をお祈りします

山寄 巖 88 林	松嶋司朗 63 横町	小林祥祐 88 大島	小林正明 76 飯田	堀 重政 72 中条	鶴田春子 99 北岡	宮沢茂江 97 林	呉羽榮美子 78 雁田
岡野美鈴 松村	太田慎里 松本市						

台風19号災害に関する「県政タウンミーティング」を開催します

台風19号により被災された皆さんから、お困りごとや心配ごとなどを直接お聞きするタウンミーティングを開催します。

日時 1月27日⑤ 18:15～(予定)
会場 北斎ホール

※申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

■問い合わせ
長野県庁広報県民課
☎026-235-7054

有料広告

株式会社
見海造園
一級造園技能士・庭園アドバイザー
TEL:247-2887
FAX:247-5633
E-mail: obuse@niwahana.net
消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します



庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐採までお任せください。その他何でもご相談ください!

庭園工事	茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理	
エクステリア工事	門塀・フェンス・カーポート
石工事	灯籠・石積み・墓石・記念碑
その他	消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等

「お寺でお葬式という選択」賛同寺院各宗派112ヶ寺



1 ご本尊様のある荘厳な本堂でたいせつなご家族をおみおくり



2 費用はホールで行う家族葬の約半額



3 ご不安な手続きや、お寺さんとの打ち合わせも全てお任せ

檀家、信徒、宗派問わずまずはどなたでもご相談ください

お寺のみみくり
一般社団法人日本寺葬協会 株式会社やすらぎあん
年中無休24時間対応

☎0120-016-598
www.oteomi.or.jp

有料広告

2020. 2月 小布施カレンダー

日・曜	行事名	時 間	場 所	ページ
1 ㊦				
2 ㊧				
3 ㊨	エンゼル豆まき	10:00 ～	エンゼルランドセンター	
4 ㊩	ダンスで脳元気教室	13:30 ～	千年樹の里 / 健康福祉センター	
5 ㊪				
6 ㊫	一絃琴体験会 オレンジカフェ・くりんこ	10:00 ～ 13:30 ～	公民館音楽室 千年樹の里 / 健康福祉センター	18P
7 ㊬	エンゼルおはなしの日 転倒予防教室	10:30 ～ 13:30 ～	エンゼルランドセンター 千年樹の里 / 健康福祉センター	
8 ㊭	ふらっとーク (女性対象 13:30 ～ / 男性対象 18:00 ～) eスポーツってどんなスポーツ まちづくり委員会「放談会」	13:30 ～ 14:00 ～ 18:00 ～	六川公会堂 公民館講堂 小布施蔵	13P 18P
9 ㊮	資源物の日曜回収	8:00 ～	生活支援ハウス駐車場	
10 ㊯	エンゼルあそびの広場 (1歳児)	9:45 ～	エンゼルランドセンター	
11 ㊰	まちづくり委員会「未来共育会議 成田奈緒子さん講演会」	14:00 ～	公民館講堂	
12 ㊱	エンゼルあそびの広場 (0歳児)	9:45 ～	エンゼルランドセンター	
13 ㊲	一絃琴体験会 運転免許特定任意講習会	10:00 ～ 18:30 ～	公民館音楽室 須坂警察署	18P
14 ㊳	エンゼル手作りおもちゃの日 転倒予防教室 オペラ教室「エフゲニー・オネーギン」	10:30 ～ 13:30 ～ 17:30 ～	エンゼルランドセンター 千年樹の里 / 健康福祉センター 公民館講堂	
15 ㊴	まちづくり委員会「住民防災講座」	10:00 ～	千年樹の里 / 健康福祉センター	
16 ㊵				
17 ㊶	チャレンジのど自慢教室	13:00 ～	千年樹の里 / 健康福祉センター	
18 ㊷	エンゼルあそびの広場 (2歳児)	9:45 ～	エンゼルランドセンター	
19 ㊸	須高広域シルバー人材センター入会説明会 ウォーキング健康教室	13:30 ～ 13:30 ～	桃源荘 北斎ホール	
20 ㊹	一絃琴体験会	10:00 ～	公民館音楽室	18P
21 ㊺	脳のリフレッシュ教室交流会	13:30 ～	千年樹の里 / 健康福祉センター	12P
22 ㊻				
23 ㊼				
24 ㊽				
25 ㊾	エンゼルやしょうま作り	9:45 ～	エンゼルランドセンター	20P
26 ㊿				
27 ㊽	一絃琴体験会	10:00 ～	公民館音楽室	18P
28 ㊿	エンゼル誕生会	10:30 ～	エンゼルランドセンター	
29 ㊽	想いを託す未来と相続	14:00 ～	公民館講堂	18P

2月、3月生まれの小学生以下の皆さんを募集!!

①名前 (ふりがな) ②生年月日 ③性別 ④電話番号 ⑤応募者の名前・自治会 ⑥メッセージ (30字まで) ⑦写真を下記宛先まで (先着4人) (データは2MB以下)

●応募締切

☆2月生まれ 1月31日

☆3月生まれ 2月28日

●応募先 総務課総務係

☎026-214-9100 (直通)

✉soumu@town.obuse.nagano.jp

みやがわ・りょうた H29.1.4生

宮川 稜大 くん



「お誕生日おめでとう! これからも元気いっぱい遊ぼうね!」

㊦宮川善光 ㊧千佳 (東町)より

おぶせっこ 大集合!!

子どもは宝! 再発見 おぶせ口頭詩プロジェクト

「クリスマスがんばってね! まってるね♡」

◆すざか動物園でトナカイを見て

いちか / 3歳

エンゼル通信

問い合わせ エンゼルランドセンター
☎026-247-2137



2月の各種相談

相談内容	日 時	相 談 員	場 所 等
人権相談	5日㊦ 12:30 ～ 14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相談室 ☎内線545
心配ごと相談	4㊥、18日㊦ 13:00 ～ 15:00	民生児童委員	北斎ホール 事務室
行政相談	21日㊦ 9:30 ～ 11:30	行政相談委員	北斎ホール 相談室
あったか介護談話室	17日㊦ 13:30 ～ 15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児健康相談	5日㊦ 9:30 ～ 11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり相談	19日㊦ 14:00 ～ 16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週㊥・㊦・㊧ 10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 15:00 ※2月11日休業	結婚専門相談員	公民館結婚 改善委員会室
心のサポート相談	毎週㊥・㊦ 13:00 ～ 15:00 上記時間にお電話で面接 時間をご予約ください	臨床心理士・ 精神保健福祉士	おぶせ交流館 2階相談室 ☎026-214-6651
法律相談	20日㊦ 14:00 ～ 16:00 ※要予約	弁護士・司法書士	北斎ホール 相談室

2月のお知らせ

やしょうま作り講習会

北信濃の郷土食“やしょうま”を親子で一緒に作りませんか。食生活改善推進協議会の皆さんを講師に、ビート大根や抹茶など自然な色を使って、色鮮やかなやしょうまを作ります。

日時 2月25日㊥ 9:45 ～

場所 エンゼルランドセンターキッチン

参加費 300円 (当日集金)

申し込み 2月11日㊥～2月18日㊥ (定員先着16組)



竹内宏美さんが 人権擁護委員に委嘱されました

竹内宏美さん (山王島) が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。任期は令和2年1月1日から令和4年12月31日までの3年間です。竹内さんは「高齢の人や障がいのある人の見守りが大切になっていると感じます。人権について、啓発活動に積極的に取り組んでいきます」と抱負を語りました。



人権擁護委員は原則毎月第1水曜日に北斎ホールで人権相談を行っているほか、長野地方法務局での常設相談所でも相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守されます。気軽にご相談ください。

栗菓子 竹風堂

栗あんと栗しるこ 3袋入
[1袋120g (切り餅2コ付) ×3]
1,890円 (税込) (レトルトパウチ入り)

濃厚栗真味 竹風堂創製

栗あんと栗しるこ 3袋入
[1袋120g (切り餅2コ付) ×3]
1,890円 (税込) (レトルトパウチ入り)

お餅もついで
お餅もついで

竹風堂は
国産栗100%の味。

朝風呂6時から営業中 寒い季節は温泉で温まりませんか?

営業時間 入館 6:00～22:00
(朝風呂 6:00～9:00までのご入館)

入浴料 (通常) 大人600円、子供300円、3歳以下無料
朝風呂入浴料 大人500円、子供250円、3歳以下無料

毎月第一火曜日は **あけびの湯 落語会** 開演 13:30
入館料のみでどなたでもご覧いただけます!

毎月第一水曜日は「上高井・下高井の日」小布施町民 入浴料半額!
※朝風呂のみ割引対象外となります ※身分証明書が必要です ※予告なく変更になる場合がございます

小布施温泉 あけびの湯 TEL.026-247-4880 各種ご宴会・お祝い・慰労会 最大40名様まで承ります
小布施町内・近隣市町村 無料送迎付

Health 情報

みんなの健康ひろば

2月4日は「風しんの日」です

40～57歳の男性は「抗体検査」・「予防接種」を受けましょう

日本では、昨年から風しんの流行が続いています。これまで風しんの予防接種を受ける機会がなく、免疫を持っていない可能性の高い40～57歳の男性を対象に、無料で「抗体検査」・「予防接種」を受けられるクーポン券を配布しています。無料で受けられるのは令和4年3月31日までの期間限定です。

対象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

期間 令和4年3月31日まで

クーポン券

昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの人にはすでにお送りしてあります。まだクーポン券が届いていない人には順次お送りしますが、早めに検査を受けたい場合はクーポン券をお渡しできますので、健康福祉課健康係にお申し出ください。

検査方法

抗体検査は血液を採取して検査します。医療機

健診結果や体調のこと、食事など健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。

健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

関のほか、健診や人間ドックの時に検査を受けることもできます。抗体検査の結果「予防接種の対象」と判定された場合は予防接種を受けてください。

風しんについて

風しんウイルスは強い感染力があります。飛沫感染により、症状が出る前から感染が広がります。症状は発熱、発疹、リンパ節の腫れなどです。成人が発症した場合、高熱や発疹が長く続いたり関節痛になるなど、子どもより重症化することがあります。

先天性風しん症候群について

妊娠初期に風しんウイルスに感染すると、胎児に感染して赤ちゃんに障がいが起こる可能性が高くなります。先天性風しん症候群と呼ばれ、心臓、耳、目などに障害を引き起こすことがあります。

多くの人が風しんの免疫を持っていれば風しんの流行は抑えられ、先天性風しん症候群を防ぐこととなります。

たんぽぽくらぶ (両親学級) を開催します

これから出産を迎えるご家族を対象に開催します。参加を希望する人は、健康福祉課健康係までお申し込みください。

対象者 妊婦さんと家族

日時 2月13日㊦ 受付9:00～

会場 保健センター

内容 赤ちゃんの沐浴体験、妊婦体験、栄養相談、出産のビデオ鑑賞など

子どもの健診

乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますので、ぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

健 診	日 時	対 象
10・11カ月児健康診査	2月19日㊦ 受付 13:00～13:15	平成31年 3月～ 4月生まれ
子育て教室・げんきっこ塾 (2歳児)	2月20日㊦ 受付 9:30～9:45	平成29年11月～平成30年2月生まれ
3・4カ月児健康診査	2月26日㊦ 受付 13:00～13:15	令和元年10月～11月生まれ
子育て教室・こっこ塾 (6・7カ月児)	2月27日㊦ 受付 9:30～9:45	令和元年 7月～ 8月生まれ

series 79 Obuse Sai 彩発見

「寄っとくんない 見てくんない」

広報員がお気に入りの場所を紹介します

私のお気に入り

「まちなか小路」です

私の日課は、愛犬との散歩です。

その途中で、小路を通ることが楽しみのひとつです。「まちなか小路」は、中条の神社から東へ延び、人だけが通れる小路です。総距離208メートルと短いですが、綺麗に整備され、雁田山をバックに四季折々楽しめます。

地域の方々が大事にされている事とても感じられます。皆さん、出掛けてみませんか。



広報員
松本さゆみさん
(中子塚)

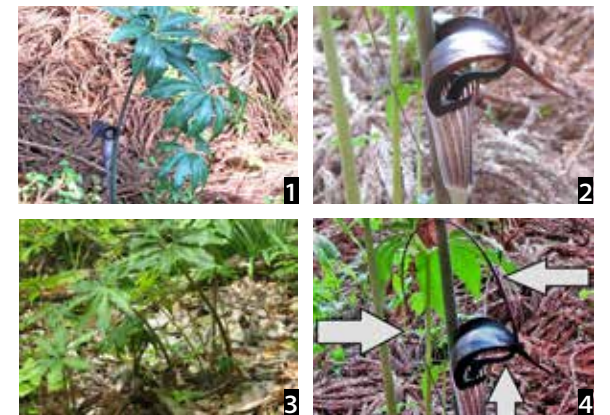


おぶせ自然暦 vol.94

four seasons in obuse

みんなで見守ろう ウラシマソウ

ウラシマソウはサトイモ科の多年生植物で、絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。花の中から一本の糸が長く伸びていて、花の形と共に珍しい形をしています。この糸を浦島太郎の釣り糸に見立てて、名前が付けられました。ウラシマソウの仲間にはミズバショウ・ザゼンソウ・コンニャクなどがあります。雁田山には、10年くらい前までは4箇所に群生していましたが、今では探すのが困難になってしまいました。原因は、つる植物のクズに覆われてしまったことと、盗掘によるものと考えられます。案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)



1_ウラシマソウの花と葉
2_ウラシマソウの花
3_群生するウラシマソウ
4_花から伸びる1本の糸

撮影地：雁田山 (写真は清水さん提供)

第17回小布施見にマラソン

事業結果と決算報告

7月14日に開催しました第17回大会では、多くの皆さんにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。事業結果と決算について下記のとおりご報告します。引き続き「小布施見にマラソン」へのご協力をよろしくお願いいたします。

小布施マラソン実行委員会

事業結果

エントリー者数 8,157人
出場ランナー数 7,192人(完走者7,138人)
ボランティア数 約1,600人

決算		単位：円	〇支出		単位：円
収入総額	69,331,939		広告宣伝費	15,705,892	
支出総額	66,103,809		会場設備費	12,951,950	
差し引き	3,228,130		管理運営費	9,288,451	
			給料手当等	9,240,870	
			ランナー当日資材	1,099,495	
			消耗品	8,208,348	
			法人税・住民税等	939,900	
			旅費・交通費	5,151,592	
			寄付金	0	
			その他	3,517,311	
			合 計	66,103,809	

〇収入 単位：円

ランナー参加費	66,546,205
グッズ売り上げ	344,121
協賛金	2,156,970
雑収入	284,643
合 計	69,331,939



ふたつのクリスマスコンサート

12月13日に北斎ホールでクリスマスコンサートが開催され、バイオリン笠井美智子さん、フルート西澤ふみよさん、ピアノ中川真由美さんによる演奏に聴衆が耳を澄ませました。コンサート内ではフルプラオブセによるフルート演奏やビンゴゲームも開催され、大いに盛り上がりました。

また、12月15日にはエンゼルランドセンターでエンゼルクリスマスコンサートが開催され、中川真由美さんが弾くピアノに合わせて子どもたちが歌ったり踊ったり楽しい時間を過ごしました。



町の新しい総合計画を考える

12月15日、総合計画第3回専門部会が公民館講堂で開催され、①教育・子育て②介護③産業振興④公共施設⑤環境政策のそれぞれの部会から今までの部会のとりまとめの発表と質疑応答が行われました。教育ではいじめや不登校が無くなるような根本的な教育の見直し、産業振興ではインバウンド誘致に向けたアクティビティーの開発、環境ではごみ排出を長野県一少なくするなどの各部会での目標が提示され、活発な意見交換となりました。また、その後ワールドカフェとして部会を横断しての話し合いが持たれました。



町民を見守る「鳳凰押し花絵」

1月6日、北斎ホールに展示している「八方睨みの鳳凰押し花絵」が生まれ変わりました。押し花作家の跡部由美子さん（押羽）の手によるもので、前作から18年が経過し花の色が落ちているため、町からの依頼により制作したものです。跡部さんは「花の色がいつまでも残るように、押し花にしたものを撮影しステッカーにして貼りました。台風で作業場が浸水し心が折れそうになりましたが、やりきることができました。今年はこの鳳凰に見守られながら皆さんが安心して暮らせるよう願っています」と完成の喜びを語りました。



編集後記

▼子ども教室を巣立った中学生、高校生たちのワークショップに伺いました。まちづくりに対して「町がしようとしていることが町民に伝わっていない」「若い人がもつと町の良さに気付くべき」といった高校生の意見に、広報として新年早々身の引き締まる思いがし、また、町の未来を真剣に考えているその姿に、まちづくりの確かな歩みを感じました。本年もよろしくお願い申し上げます。（塩野崎）

▼あけましておめでとうございませす。12月28日の農地ボランティアを取材させていただきました。小布施町はコンパクトな町だと思っていました。河川敷の一本の木を掘り起こすことがどれほど大変かを知り、途端に農地が広大に感じられました。引き続き復興の取材をさせていただきますので、よろしく願います。（須藤）

小布施町 公式LINE



小布施町の暮らしのお役立ち情報やイベント情報などをお届けする公式アカウントです。緊急情報などお知らせしていきます！

友だち登録はこちら

